

日本計量新報

計測と科学
日本計量協会
〒100-0005 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03(3256)5650 03(3256)5651
FAX 03(3256)5652
http://www.jsip.or.jp

Yamato

業界初の画像型主観検査機
搭載で作業効率アップ
デジタル式上原自動はかり

“UDS-1V/1VD”



天和産業株式会社
電話 027(0)214-2677

今週の主な記事

- ① 計量新報開く、何でもはかってみようコンテスト募集
- ② 計量関連団体が総会開く
- ③ ガス機検査協会 JIS 認証機関に、ほか
- ④ 資料・第3WG報告書案(5)
- ⑤ 私の履歴書 齊藤勝夫 (119)、社説 計量にもちゃん
- ⑥ 新製品ニュース インターフェックス開催、ほか
- ⑦ 佐藤計量器新製品特集
- ⑧ 第56回計量士国家試験合格発表

計工連が総会開く

市場に活気戻る、新技術創出事業に取り組む

役員改選、宮下会長ら留任

(社)日本計量機器工業連合会は第34回通常総会を、5月24日、東京・千代田区の東京會館で開いた。総会は、2005年度事業報告書、同決算報告書を承認した。06年度事業計画書(案)、同収支予算書(案)を原案どおり決めた。任期満了による役員改選で、宮下茂会長ら主要役員は留任した。第48回計量機器事業振興功労者顕彰を挙げた。前常任理事の向井幸雄鎌長製衡(株)相談役(前社長)に感謝状を贈り、功労者50名を表彰した。



挨拶する宮下茂会長

宮下茂会長はあいさつで、05年度の計量計測機器生産額が対前年度比で約9%増になったことを紹介し、市場に活気が

戻ってきているとの認識を示した。ただ、原油高による材料費の高騰や環境関連の規制の強化などの懸念材料もあるとした。宮下会長は、国際競争力強化を視野に高度な技術開発をし、新しい時代の要請に応えていくと意欲を示した。昨年度か



ら、計量法改正が計量行政審議会検討されている。計工連は対策委員会を設置して対応しており、会員意見の反映に努めているとした。



表彰式のようす

- 6つの柱で事業を遂行
 - ① 計量制度事業 II 国家間で計量制度の国際化対応の議論が加速しており、国際基準をめぐる動向がますます重要となつてきている。
 - ② 技術開発調査事業 II 国家・産学官連携プロジェクトなどから発せられる研究成果や技術情報を機敏に収集し、質の高い新製品開発を期待する市場の要請に応える。計量標準
 - ③ 高度化事業 II 企業経営、戦略など
 - ④ 需要開拓事業 II 次世代の計量計測機器情報を発信する INTERMEDIA
 - ⑤ 国際交流事業 II 展示会に来自する海外関連機関、団体と積極的な交流を図り、また、JICA (国際協力機関) のアジア太平洋法定計量システム研修制度を支援する。
 - ⑥ 市場動向等調査事業 II 成長が期待できる分野を抽出し、計量計測機器の必要性、市場規模などを調査し、潜在的なニーズの先取りをする。

今年も開催!

何でもはかってみようコンテスト

小学生の創意工夫を計量に

計量記念日組織委員会では、昨年度に引き続き「何でもはかってみようコンテスト」を開催する。現在、応募作品の募集を行っている。

小学生が、身近なものを「はかる」(計る、量る、測る)ことで、その結果を研究発表として、個、直線距離はおよそ300mにもなり、2駅

品賞は「点字ブロックを数えて距離を計ってみよう」タオルは何メートルの糸でできているのか

何でもはかってみようコンテストは、小学生の計量に対する理解の向上を目的とし、昨年よりスタートを始めた。小学生が、身近なものを「はかる」(計る、量る、測る)ことで、その結果を研究発表として、個、直線距離はおよそ300mにもなり、2駅

募集要項

- 【応募対象】日本全国の小学校の生徒。個人または3人以内のグループ。
- 【テーマ】自由なテーマで、多様な方法や考え方をよって、あるものをはか
- 【応募方法】写真、図画、作文等によって、はか
- 【発表】11月1日開催予定の計量記念日全国大会で、最優秀作品賞及び優
- 学年、学校所在地、担当教諭、電話番号を明記の表会を開催。
- 【応募・問い合わせ先】計量記念日全国大会事務局/社)日本計量振興協会 事業部 (担当:伊藤・寺村) 〒162-1083 東京都新宿区納戸町1-1、電話03-3259-6911、FAX03-3268-0313、電子メール teramura@nikkeishin.or.jp

1 2 3 4 5 6 7